

PLP講座 第2章～中身を作る

PLP講座 第2章～中身を作る

【2-1】各ブロックの目的

ブロック

ヘッダー

プロフィール

ヒストリー

お客様の声

メディア紹介

ギャラリー

事業・仕事内容説明

登録フォーム

LINE登録

プライベートな話

最後の一言

お知らせ一覧

ブログ

ブロックの順番は、ゴールによって変わってきます。
また、ここに書いてあるものすべてを入れなくても構いませんし、
逆に、オリジナルのものを入れてもオッケーです！

ブロック、4つの目的

各ブロックには、大きく分けて4つの目的があります。

- 1.興味を引く
- 2.信頼を得る
- 3.共感を得る
- 4.導線

この4つの目的（と補助）のために、
各ブロックを作っていきます。

各ブロックの目的1～【興味を引く】

【興味を引く】ために用意するメインブロック

・ヘッダー

コンセプト + 写真or動画orアイコン

- 1.コンセプトを決定し
- 2.キャッチコピーとしてまとめ
- 3.それに沿った写真を添える

※ただし、ヘッダーを作るのは難易度が高いため
他の要素ができてからでもOK

各ブロックの目的2～信頼を得る

【信頼を得る】 ために用意するメインブロック

- ・ **プロフィール**

= PLPでアピールしたい姿を言語化したもの
「何を」やっている人なのかを明確にする。
定量的、客観的、現在の姿。

【信頼を得る】 ために用意するサブブロック

- ・ お客様の声
- ・ メディア紹介など

各ブロックの目的3～共感を得る

【共感を得る】 ために用意するメインブロック

- ・ **ヒストリー**

= PLPでアピールしたい姿になるまでの歴史、背景
「なぜ」やっている人なのかを明確にする。
定性的、主観的、過去。

【共感を得る】 ために用意するサブブロック

- ・ ギャラリー
- ・ プライベートな話
- ・ ブログなど

各ブロックの目的 4 ～ 導線

【導線】のメインブロック

- ・ゴールによって変わる。

LINE登録、お問い合わせ、取材受付、申し込みなど

【導線】のサブブロック

- ・事業、仕事内容の説明
- ・最後のひと言
- ・お知らせ一覧など

今回のまとめ

ブロックには、それぞれ目的があります。

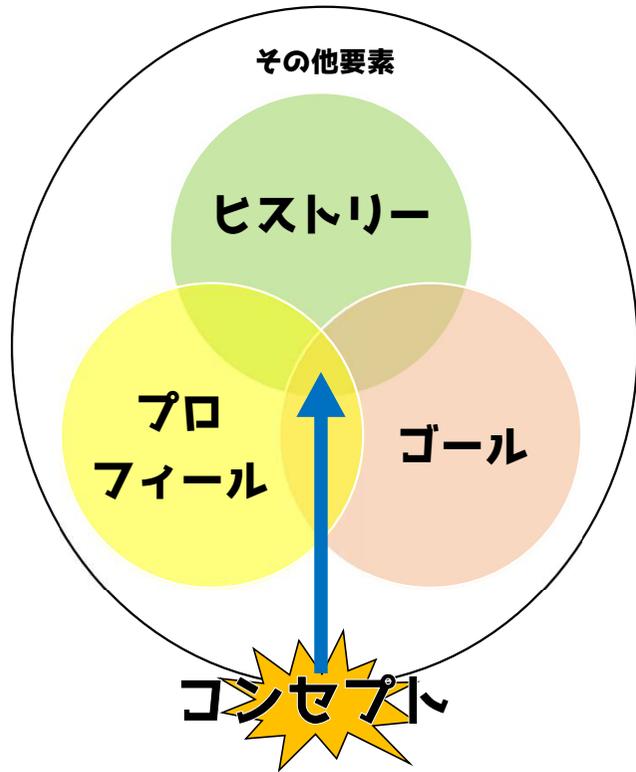
- 1.興味を引く
- 2.信頼を得る
- 3.共感を得る
- 4.導線

それぞれの目的を意識してPLPを作ると、
一貫性のあるページになっていくでしょう！

PLP講座 第2章～中身を作る

PLP講座 第2章～中身を作る

【2-2】 フレインダンプ



ある程度、自分の
「歴史」「プロフィール」
そして「ゴール」が見えていれば、
ページ作り、およびコンセプト作りに入っても
大丈夫です。

ただ、

「まだボンヤリしている」

「今の方向性でいいのか確信が持てない」

「まったく新しい自分もみつけてみたい」

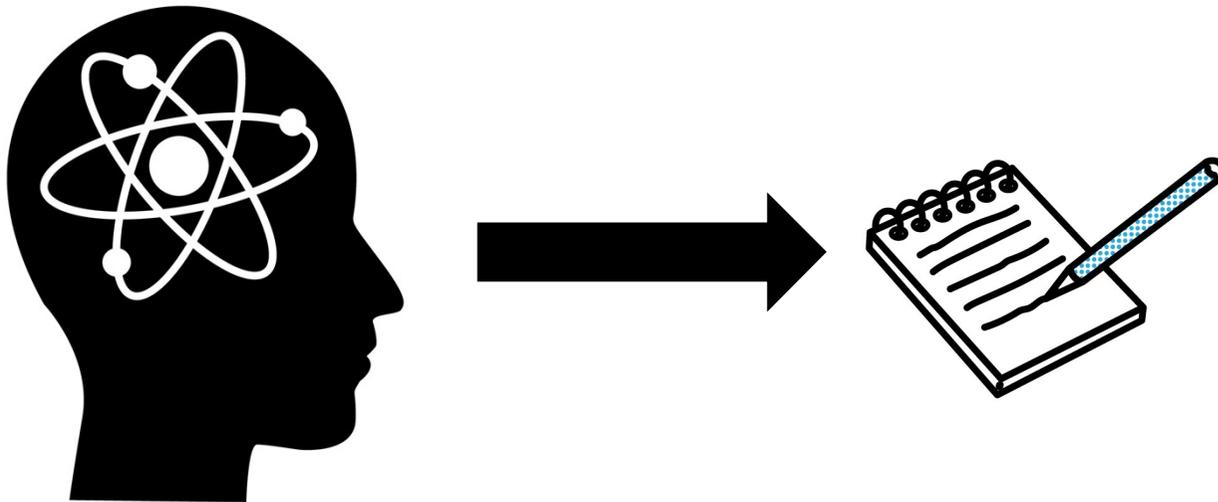
という場合は、、、



ブレインダンプがおススメ！

ブレインダンプとは？

「頭の中のすべてを書き出す」方法です。
あなたの頭の中にあることを、すべて言語化することで
あなた自身のことを、客観的にみられるようになります。



ブレインダンプのコツ

1. リスティクルする

何についてダンプするか、テーマを決める
(そうしないと、見当がつかない)

2. 箇条書き、短めに書く

なるべく短い文章でアウトプットすると、
後で見やすい&量を出すことができる

ブレインダンプの書き方

自由に書いてOK。提案は3つ

【年表型】

自分の年齢を縦軸に
リステイクルしたテーマを
横軸に書いてゆく。

	OOについて	OOだったこと	OOな人
1歳			
2歳			
3歳			
4歳			
	⋮	⋮	⋮

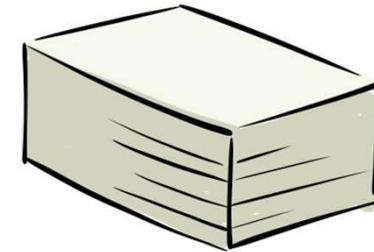
【マインドマップ型】

リステイクルしたテーマごとに
マインドマップを広げてゆく。



【名刺カード型】

思いつくままに
名刺大のカードに書いてゆく。



リステイクル（テーマ）の例

- ・ 基本情報（名前、年齢、出身、血液型など）
- ・ 学歴、職歴
- ・ 住んでいた場所、居場所の変遷
- ・ あなたに影響を与えた人（家族、恩師、恋人、尊敬、嫌いな人、復讐してやりたい人）
- ・ 好きなもの、こと／嫌いなもの、こと
- ・ 得意なこと／苦手なこと
- ・ お金をかけてきたこと。時間をかけてきたこと。情熱をかけてきたこと。
- ・ あなたに影響を与えた本、メディア、キャラクター、有名人、歴史上の人物など
- ・ 好きな人の特徴／嫌いな人の特徴／憧れる人の特徴
- ・ 特別な体験（ポジティブなもの、挫折）／体験してみたいこと
- ・ 夢、願望、欲望
- ・ 人になんて言われる？
- ・ 自分自身をひと言で表すと？
- ・ 誰にも言えずにいること。我慢。秘密。
- ・ 過去のアイデンティティ、現在のアイデンティティ（私は○○である）

今回のまとめ

ブレインダンプをすることで、
あなた自身を客観的に、総合的に見てみよう！

静かな場所で、時間をじっくりかけてやればやるほど
今まで気づけなかった自分にも出会えますよ！

PLP講座 第2章～中身を作る

PLP講座 第2章～中身を作る

【2-3】 ヘッダー

ヘッダーの目的・意味

ヘッダーは、ページを訪れた人の目に最初に飛び込んでくる箇所。

「興味性」で惹きつけ、ページをスクロールしてもらうのが目的

ただし、インパクトだけあればいいのではなく、そのあとのプロフィールとヒストリーにマッチしたものを！
一貫性大事！

ヘッダーの構成要素

ヘッダーは

「コンセプト（ヘッドコピー）」

+ 「写真or動画orアイコン」

大切なのは、一貫性。

コンセプトに合ったアイキャッチを選ぶこと。

ヘッダーを作る際のアドバイス

ヘッダーは、PLPの構成要素の中でも最も難しいものの一つ。なので、最後に作ることをお勧め！

コンセプトは、(完全に決まっていなくても)自分だけで作るのは難しいので、ぜひ相談して！

写真や動画などのアイキャッチは、コンセプトどおりのものが見つからなければ、コンセプトに合わせて新しく撮影等しよう！

ヘッダーのまとめ

ヘッダーは「最後の仕上げ」くらいにとらえて
まずは他の要素から作っていきこう！

コンセプトは自分だけで作ろうとしないで、
色々な人の意見を交えて作っていきこう。

誰でも、自分以外には最高のアドバイザー。笑。

PLP講座 第2章～中身を作る

PLP講座 第2章～中身を作る

【2-4】 プロフィール

プロフィールの目的・意味

プロフィールは、ページを訪れてくれた人に

- ・あなたが「何を」やっている人なのか？
- ・信頼できる人なのか？

を伝えるのが目的。

定量的、客観的な現在の姿を簡潔に伝えよう！

よくあるパターンとしては、ヘッダーを見て興味を持った人にそのまま自分のプロフィールを見せる流れ。

(それに執着しないでOK)

プロフィールの分量

「プロフィール」の語源は、ラテン語で「輪郭を描く」。
なので、プロフィール自体は簡潔でOK。

簡潔な文章でも、箇条書きでもOK。

ただし多くなり過ぎないように。

目安としては300～1000文字くらいがスタンダード。

詳しく実績などを語りたい場合は、
別のブロックに分ける方法も。

プロフィールに書くこと【1】

【必須項目】

- ☆名前（ニックネーム、ビジネスネーム）
- ☆仕事内容（職種、肩書、簡単な仕事の説明など）
- ☆現在活動している主要な場所（地域、ネット上など）
- ☆代表的な活動内容

「何を」やっているのか？という情報を提供する。

プロフィールに書くこと【2】

【選択項目A】

- 自分の年齢や年代
- 客層（どのようなお客様に喜ばれているのか？）
- (仕事の)年数、今までのお客様のべ人数など
- 過去の（PLPでアピールすることの）実績

定量的なデータで表せるものがあると
「何を？」の信頼性が増す。

プロフィールに書くこと【3】

【選択項目B】

- ・ 生年月日、誕生日。星座や血液型。
- ・ 出身地や住んだことのある場所。
- ・ 出身校や、過去の仕事歴。
- ・ 現在、他にやっている仕事。
- ・ 趣味や好きなこと。

本筋に少し肉付けをすることで親しみが湧く。

プロフィールで書かない方がいいこと

- 「自分語り」→ヒストリーで！
- 「〇〇さんの弟子」や有名でない資格
→大元に行かれてしまう
- 商品やサービスの金額（目玉ならOK）
- 「活躍」「大人気」などのうぬぼれワード
- 批判、差別→狙いがあるならOK
- ネガティブ要素、コンセプトと矛盾すること
→ヒストリーで挫折や紆余曲折があるのはOK
- 嘘

プロフィールのまとめ

プロフィールは、ページを訪れてくれた人に

- ・あなたが「何を」やっている人なのか？
- ・信頼できる人なのか？

を伝えるのが目的。

定量的、客観的な現在の姿を簡潔に伝えよう！

理想としては、プロフィールを読んだ人が
あなたのことを誰かに説明できるようになること。

PLP講座 第2章～中身を作る